

市民の皆様の幸せをカタチにする

阿 南 市

CITY GUIDE OF ANAN 2026



阿南市市勢要覧 2026

発行日：令和8年（2026年）7月

発 行：阿南市

〒774-8501

徳島県阿南市富岡町トノ町12番地3

TEL:0884-22-1111(代)

URL:<https://www.city.anan.tokushima.jp>

阿南市HP

Facebook

Instagram

LINE

YouTube





牛岐城趾公園



市の花 ひまわり



「波の詩」モニュメント



アカウミガメ



JAアグリあなんスタジアム



イシマササユリ

ANAN CITY

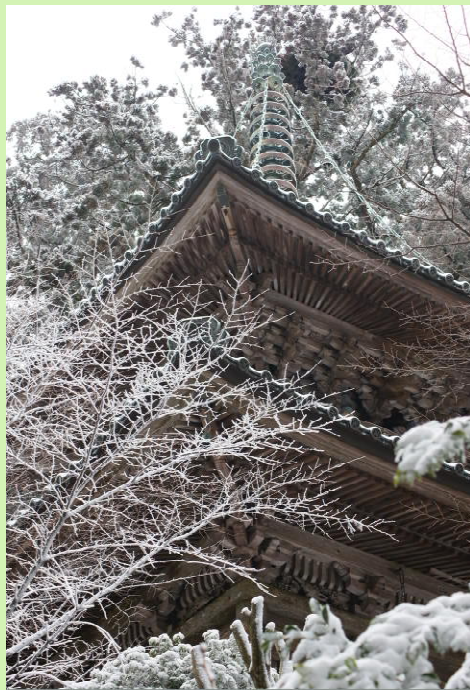
2028 年の
都市像

輝く個性を育む 自然と調和した産業都市 阿南

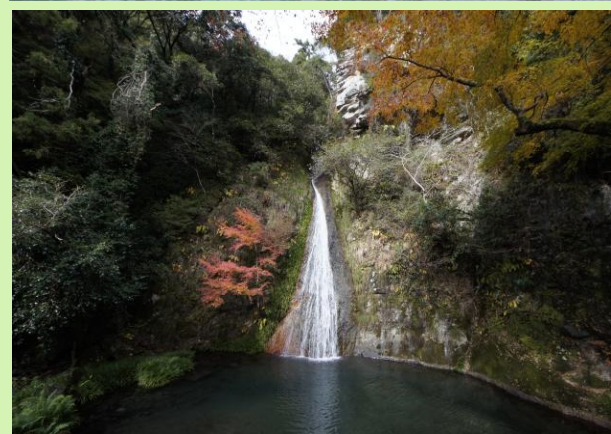
阿南市総合計画 2025▶2028

CONTENTS

阿南市の風景	2
市民と行政のまちづくり	
幾万のきらめき「光のまち阿南」	4
野球するなら阿南へ行こう！	6
図書のまち阿南	8
阿南 SUP TOWN PROJECT	10
最新技術が集積する一大産業地	12
古の阿南を辿る	14
未来へつなぐ交流の輪	16
阿南市総合計画 2025▶2028	
基本政策 1 「災害に強く安全・安心な阿南」の創生	18
基本政策 2 「地域産業が伸びゆく阿南」の創生	20
基本政策 3 「子どもまんなか笑顔あふれる阿南」の創生	22
基本政策 4 「健康でひとに優しい阿南」の創生	24
基本政策 5 「歴史・文化とスポーツでにぎわう阿南」の創生	26
基本政策 6 「地域の個性ときずなが輝く阿南」の創生	28
阿南マップ	30
阿南の美味しいもん	32
あなんのあゆみ	34
ANAN CITY INFORMATION	36
市長こあいさつ	37



阿南市の風景



幾万のきらめき 「光のまち阿南」

Tens of Thousands of Sparkles: "Anan, the City of Light"

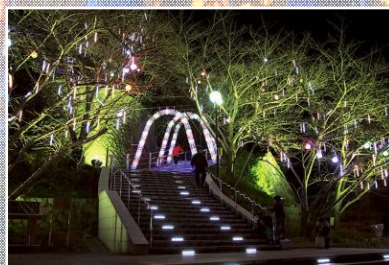
「光のまち阿南」の 始まりは偉業達成から

「光」に注目が集まったのは、平成5年（1993年）のこと。阿南市に本社を置く化学会社が「青色発光ダイオード」の製品化に成功し、史上初の偉業に世界中が驚きに包まれました。

そして、平成14年（2002年）、阿南青年会議所が、化学会社から無償提供されたLED3万個でオブジェを作り、牛岐城趾公園に飾ったことから、「光のまち阿南」という、今やまちの代名詞ともいえるまちづくりがスタート。現在では、まち中に光があふれ、鮮やかで感動的な時間が流れています。

見る者に感動を与える透き通るような輝きは
阿南市から日本、世界へと広がっています。

The focus first shifted to "light" back in 1993, when a chemical company headquartered in Anan City successfully commercialized the blue LED—a historic achievement that astonished the world. Later, in 2002, the Anan Junior Chamber used 30,000 LEDs generously donated by the company to create a light installation in Ushiki Castle Ruins Park. This marked the beginning of a community revitalization initiative that has made Anan synonymous with its title: the City of Light. Today, the town is bathed in illumination, creating a vibrant and enchanting atmosphere.



「野球観光ツアー」 野球大好き人間にご提案

「野球を愛し続けて数十年、球友と共にますます人生をエンジョイしようではありませんか!」のキャッチフレーズのもと、天然芝と黒土の本格的な球場で交流試合と観光を組み合わせたツアーです。試合では電光掲示板に選手名が表示、場内アナウンスで紹介され、野球を思う存分楽しんで、歓迎交流会では阿南の新鮮な山海の幸を味わいながら阿波踊りも満喫し、野球談義も盛り上がり、また、リピーターチームも多く阿南での再会も大きな楽しみです。



いつになっても野球で親睦 爽やかな笑顔



ABO60が球場を盛り上げる



交流会の最後は阿波踊りで最高潮



屋内多目的施設「あなんアリーナ」



リアル野球盤大会



女子野球の推進



プロ野球選手による少年野球教室



JAアグリあなんスタジアム

野球のまち推進課の取組は、全国の少年から古希まで各年代層の大会の開催と誘致、大学・社会人チームの春夏の合宿事業や選抜甲子園出場、北信越代表高校の直前強化合宿の誘致などの事業を展開しています。合宿の誘致にあたっては、市民ボランティアの皆様から様々な御支援をいただいています。また、野球と観光をセットにした「野球観光ツアー」は好評で、これまでに全国の野球愛好家にツアーを楽しんでいただいています。

さらに、私設応援団ABO60（阿南・ベースボール・おぼちゃん・60歳以上のチアガール）に代表されるような官民協働で知恵をしぼり、魅力ある取組を進めることにより、野球の聖地を目指し「野球するなら阿南へ行く」と語られるようなまちづくりを行います。

本市は、明治の頃から中学校に野球部が創設されているなど、古くから野球が盛んで、現在も約100チームほどの少年野球から古希野球まで幅広い年代の野球チームが活動しており、野球というスポーツが浸透しています。

平成19年（2007年）に両翼100mの本格的な野球場「JAアグリあなんスタジアム」が完成したのを機に「野球のまち阿南構想」を発表、野球のまち阿南推進協議会を発足し、野球によるまちづくりがスタートしました。さらに平成22年（2010年）には全国初となる「野球のまち推進課」を市役所内の産業部局に設置し、官民一体となりスポーツツーリズムの先駆けとして野球を軸とした地域おこしに磨きをかけています。また、平成27年（2015年）には屋内多目的施設（あなんアリーナ）が完成し、雨天時の大会開会式や練習会場、合宿誘致事業における練習会場として特に有効活用されています。



少年野球



「野球のまち推進課」

野球するなら阿南へ行く！

Love Baseball? Head to Anan City!

野球のまち阿南
Baseball City Anan

Baseball has thrived in Anan City for generations, boasting around 100 teams that span all age groups. Following the completion of the professional-grade JA Agri Anan Stadium in 2007, the city launched the "Baseball City Anan" initiative. In 2010, we became the first municipality in Japan to establish a dedicated Baseball City Promotion Division. By uniting the public and private sectors, Anan is pioneering sports tourism and spearheading regional revitalization through baseball.

With the opening of the indoor multi-purpose Anan Arena in 2015, the city now actively hosts training camps and invitational tournaments for university, adult, and high school teams. These efforts are heavily supported by local citizens and volunteers. Furthermore, our popular "Baseball Tourism Tours" which pair games at our full-scale stadium with local sightseeing have drawn baseball enthusiasts from all over Japan. Moving forward, we aim to build a true baseball mecca, a place where everyone agrees: "Love Baseball? Head to Anan City!"

図書館のまち阿南

Anan, the City of Books

みんなが集う読書のまちづくり

あなん『読書テラス』ネットワーク

阿南中央図書館（仮称） （中央テラス機能）

阿南中央図書館（仮称）は、誰もが立ち寄りやすい広場を中心に、市民の学びと憩いの場となる図書館の機能と、あらゆる世代が思い思いにさまざまな活動を楽しむ居場所となる機能を融合させ、魅力あふれる空間を実現します。

Centered around a vibrant, easily accessible public plaza, the new Anan Central Library (tentative name) will combine a traditional library's learning and relaxation spaces with a community hub where residents of all generations can gather and enjoy activities as they please.



イメージ図



○キッズルーム

雨の日でも子どもたちが遊ぶことができる遊具があります。

○フリースペース（研修室）

イベントや講習会に活用できます。普段は自習室として開放します。

○ティーンズエリア

ティーンズ世代のための本やグループで利用できる部屋があります。

○参考・郷土エリア

郷土に関する本、調査研究に役立つ本を備え、静かな環境の個人席があります。

「読書テラス」ネットワークとは

公民館や科学センター、地元書店との協働や市内小中学校等との連携により、市民がいつでも、誰でも気軽に集い、図書に親しみ学びあえる阿南市ならではのネットワークを構築

〈存続する機能〉

- 新聞・雑誌、展示本コーナーの設置
- 「図書館カウンター」方式を導入し、図書の貸出・返却・予約が可能

〈進化する機能〉

- 自習スペースの利便性の拡充
- 賑やかな空間を創出



那賀川読書テラス（仮称）【現 那賀川図書館】



羽ノ浦読書テラス（仮称）【現 羽ノ浦図書館】

〈新規導入する機能〉

- キッズコーナー
雨の日でも遊べる屋内型こどもの広場
- 憩いのスペース
おはなしコーナーを利用することも見ながら子育て世代の交流が可能

〈新規導入する機能〉

- 市民交流テラス
ワークショップや市民の活動に活用が可能
- グループワーク室
複数人グループによる読書や学習が可能

那賀川図書館
羽ノ浦図書館
の進化



公民館



地元書店



科学センター

小中学校
県立学校
高等専門学校

阿南 SUP TOWN PROJECT

ANAN



Anan City features numerous prime spots for Stand-Up Paddleboarding (SUP), blessed with excellent coastal and weather conditions. In recent years, local enthusiasts established the Anan SUP Promotion Association, sparking lively interactions among paddlers. The initiative aims to revitalize the community through SUP, fostering deep connections between visiting and local paddlers to build a growing network of regional supporters.

阿南 SUP タウンプロジェクトとは？

本市には、海洋条件やロケーション等、SUPクルーズに適したポイントが点在しています。近年、市内のSUP愛好家を中心となって「阿南SUP振興協会」が設立され、パドラー同士の交流も活発化しています。ビジターパドラーとローカルパドラーの交流を通じた関係人口を創出し、SUPでまちおこしをするプロジェクトです。



阿南の自然や食、そして地域住民との交流など阿南の魅力を体感してもらえ、メニューが盛りだくさん。SUPを通して阿南市を体感し、地域との継続的なつながりを作ることで「阿南市ファン」の輪を広げていきます。

With a wide array of programs featuring local nature, food, and community exchange, there are plenty of ways to experience the best of Anan. By allowing visitors to immerse themselves in the city through SUP, we aim to expand our circle of "Anan Fans" and build lasting relationships with the region.

<https://sup-anan.com/esca/>



徳島南部自動車道 小松島南 I C—阿南 I C 間 開通



令和8年（2026年）3月8日、国土交通省が事業主体となって整備していた徳島南部自動車道、小松島南 I C—阿南 I C 間 3.2kmが開通しました。

開通により、新たなルート形成による渋滞緩和に加え、交通転換による交通事故減少、物流の効率化、災害時の緊急輸送機能の強化など、地域の安全性や利便性が大きく向上しました。

また、神戸・大阪から県南部へのアクセスの向上や、徳島空港からの移動時間も短縮されたことで、観光誘客にもつながります。

さらに、県南部の観光振興や地域経済の活性化など、今後のまちづくりにおいても大きな効果が期待されています。



阿南ICより北を望む

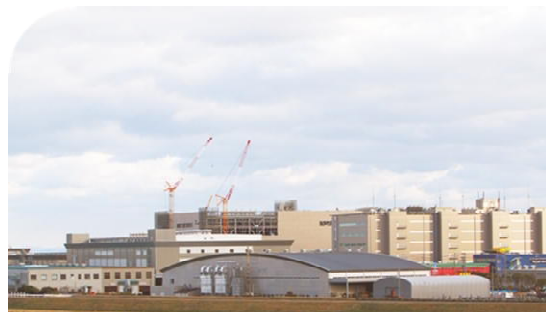


工業団地

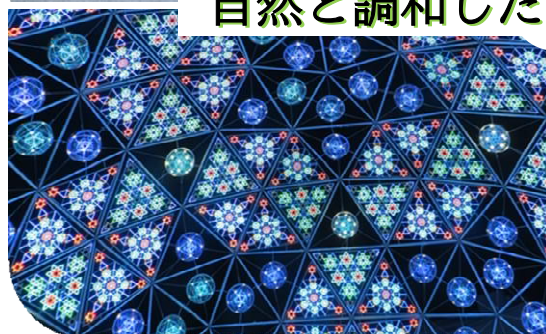
辰巳工業団地、大潟新浜工業団地

企業誘致による発展

阿南市は、立地面や交通面などにおいて全国的にも恵まれた工業地域として評価を受けています。そんな市内には、企業誘致活動により立地した優良企業が多数操業しています。現在、立地企業と既存企業の交流を図りながら、技術の連携向上、雇用拡大、新たな産業創出を支援しています。



自然と調和した産業都市 阿南



LED

化学会社

世界トップクラスの製造量

平成5年（1993年）に青色発光ダイオードの発表以降、白色発光ダイオードなど相次ぐ商品化でLEDの応用分野は大幅に拡大しました。現在では、世界で約25%というトップシェアを誇り、LED産業をけん引しています。

脱炭素社会

阿南市における

徳島バッテリーバレイ構想の推進

阿南市の新たな産業振興策及び地域振興策として非常に重要であり、本市が他の自治体との大競争の中で、当構想における優位性を確保していくために、県との緊密連携のもと、「推進体制」や「関連施策」の充実をめざします。



蓄電池



産業都市 阿南



橘湾石炭火力発電所

西日本を代表するエネルギー基地

橘湾石炭火力発電所は、四国電力と電源開発の共同立地による国内最大級の石炭火力発電所であり、四国だけでなく関西地域の中心的エネルギー基地として大きな役割を担っています。市民の生活を支えているほか、発電の仕組みなどを楽しみながら学べる施設「Jパワー&よんでんwアムダーランド」を電源開発と四国電力が共同運営しています。

Anan City's industrial boom was sparked by a local chemical company that successfully commercialized the blue LED—a breakthrough of cutting-edge technology. Since then, the company has grown into a global leader boasting the top market share, transforming Anan City into one of the world's largest LED production hubs. Additionally, attracting premier blue-chip corporations and hosting power plants that fuel the energy sector have driven the city's growth. Moving forward, we will continue to attract enterprises, promote high-value-added industries, and support the creation of new businesses, contributing greatly to the development of our city. We will continue to encourage enterprises to start businesses in our city. At the same time, we will promote high-value-added businesses and support the creation of new industries.



発電

徳島バッテリーバレイ構想

脱炭素社会を見据え、関西地域に集積する蓄電池関連産業との連携により、蓄電池関連「人材育成」と「産業基盤」の強化を図ることで、蓄電池関連産業を本県の新たな産業の柱として確立し、グローバルなカーボンニュートラルの進捗や我が国の経済安全保障に貢献します。

阿南市の取組

○生産性向上

- ・バッテリーバレイ構想推進のための企業訪問
- ・国に対する道路網の整備要望

○新事業展開・誘致促進

- ・金融機関との連携による企業用地の確保
- ・企業誘致に向けた具体的なマニュアル作成
- ・阿南 I C 付近の産業団地構想

○人材育成・確保

- ・蓄電池関連教育授業の開催
- ・阿南市版理工系人材育成プロジェクト

○情報発信・普及拡大

- ・企業誘致パンフレットの作成
- ・企業誘致 PR
- ・イベント等での展示会の開催

阿南市の産業が一躍発展したきっかけは、阿南市に本社を置く化学会社による最先端技術の結晶「青色発光ダイオード」の発表でした。その後、世界トップシェアを誇る一大企業に成長し、阿南市は世界最大級のLED産地となっています。また、企業誘致による優良企業の立地やエネルギー産業を担う発電所の操業なども、まちの発展に大きく寄与しました。今後も、企業誘致に引き続き取り組むとともに、高付加価値化の推進、新たな産業の創出を支援します。



インキュベーション・センター（新規事業支援・研究施設）は、阿南高専と共同研究のために開設したラボ。炭素繊維製造や化学メーカなど県内外の起業家が入居しており、情報処理や電気制御を専門とする高専の教員が週1回、研究室に顔を出し、各社の研究員と新製品の開発などを行っています。

いにしえ

古の阿南を辿る

Visiting Ancient Anan

わかしきやまじんしやうていせ

阿南市水井町にある「若杉山辰砂採掘遺跡」は、弥生時代後期から古墳時代初頭に辰砂を採掘していたことが学術調査で初めて明らかとなった全国唯一の遺跡です。本遺跡は、我が国の鉱山資源獲得の在り方を示す遺跡として極めて重要であることから、令和元年10月16日に国史跡に指定されました。辰砂は、赤色顔料の「水銀朱」の原料となる鉱物で、石杵や石臼などの石器を用いてこれを朱に加工する工程の一部を若杉山で行っていました。

水銀朱は弥生時代から古墳時代に墳墓の埋葬主体に大量に使用され、若杉山で産出した水銀朱も各地の墳墓（古墳など）築造時に運び出されていったものと想定され、弥生・古墳時代の広範囲な流通を知る上でも非常に重要な遺跡です。



辰砂を採掘してできた横穴（採掘坑跡）の内部



岩にみえる辰砂鉱脈



辰砂原石



辰砂原石を粉砕していた石器



空海ゆかりの古道 かも道

弘法大師・空海ゆかりの道として多くの人々が踏みしめてきた遍路道。なかでも、第21番札所太龍寺へ通じる「かも道」は最も古い遍路道として知られています。手付かずの自然が残る古道には数々の歴史的文化的遺産が現存し、太龍寺山系で採掘された大理石は、国会議事堂をはじめ国家的近代建築物に使用されています。

"Kamo-michi," the path leading to Tairyu-ji Temple (Temple No. 21 of the Shikoku 88 Temple Pilgrimage), is widely celebrated as the oldest remaining pilgrimage trail. Traced by countless pilgrims following in the footsteps of Kobo Daishi (Kukai), this ancient road is surrounded by untouched nature and boasts a deep historical and cultural heritage. Notably, the high-quality marble quarried from the Tairyu-ji mountain range was used in several of Japan's iconic modern national structures, including the National Diet Building.



「あなん遍路史跡めぐり」より



丁石(南北朝時代のもの)109mおきに建てられた道しるべ



弘法大師坐像



国史跡・若杉山辰砂採掘遺跡
マスコットキャラクター
「若杉シンシャくん」



国史跡「若杉山辰砂採掘遺跡」
国史跡「阿波遍路道（かも道）」

The Wakasugi-yama Cinnabar Mining Site, located in Sui-cho, Anan City, is a National Historic Site and the only known site in Japan where academic research has proven that cinnabar was mined from the late Yayoi period through the early Kofun period. Cinnabar is a mineral used to produce vermilion, a vibrant red pigment. Part of the process of refining this mineral into vermilion using stone tools like mortars and pestles took place right here at Wakasugi-yama. This vermilion was used extensively in burials during the Yayoi and Kofun eras. Because the cinnabar mined here was transported to various regions for the construction of burial mounds, this site is highly significant for understanding the extensive trade and distribution networks of ancient Japan.

未来へつなぐ交流の輪

Expanding the Circle of Exchange for the Future

阿南市では、お互いの住民の利便性や安全性を高めるために、県外の市町と防災、文化、経済活動などを目的とした交流を深めています。

鳥取県米子市

災害時相互応援協定

平成17年6月22日 締結

本市と米子市は大規模災害発生時における相互応援協定を締結しています。

防災訓練への相互参加など、平時から連携し、有事の際には、迅速かつ円滑な災害対応を行い市民の安全を守ります。



米子城跡



米子水鳥公園



阿南市総合防災訓練

和歌山県御坊市

パートナーシティ協定

平成26年11月17日 締結

本市と御坊市は紀伊水道を挟んだ対岸都市として、人口減少問題や津波対策など共通の課題を抱えています。同じような環境の両市が課題や問題解決に研鑽を積み合うことで、広域のかつ戦略的な観光、地域振興、防災対策等、更なる発展につなげていきます。



宮子姫こどもまつり



阿南市活竹祭

長崎県島原市

災害時における相互応援協定

平成28年7月22日 締結

島原市とは、「雲仙・普賢岳噴火災害」の折、「島原・阿南げんき塾」を契機として、これまで行政のみならず民間レベルで交流が行われてきました。災害発生時には、市民の安全のため、協力して防災対策に取り組んでいます。



島原不知火連



島原城

大阪府泉佐野市

特産品相互取扱協定

平成28年11月7日 締結

両市の特産品について、相互の地域から広く情報を発信していくことを目的としています。本市の魅力を世界へPRしていきます。



犬鳴山七宝滝寺



阿南市活竹祭

和歌山県高野町

歴史友好都市提携協定

令和8年1月16日 締結



平野 嘉也 高野町長 (締結式)

締結式は、高野山金剛峯寺の今川宗務総長立会いのもと行われました。

本市には「西の高野」と称される太龍寺や古刹・平等寺を有しており、高野町とは歴史・文化的に深い縁があります。本協定を通じて、歴史文化や観光を中心とした持続可能な交流を進めるとともに、更なる魅力向上に活力あるまちづくりにつなげていきます。

北海道苫小牧市

災害時の相互応援に関する協定

令和8年2月2日 締結



金澤 俊 苫小牧市長 (締結式)

遠方にある自治体だからこそ同時被災の可能性が低く、いざという時には、お互いに支え合うことができます。本協定を通じて市民の安全確保や復興・復興に向けた体制づくりを進めていきたいと考えています。今回の締結を機に顔の見える関係を築き、さまざまな分野での連携へとつなげていきます。

熊本県合志市

姉妹都市協定

令和8年5月29日 締結



荒木 義行 合志市長 (締結式)

合志市とは令和元年にパートナーシティ協定を締結し、人権啓発や災害時における相互支援等を通じて、交流を深めてきました。これまでの交流を通して芽生えた両市のつながりを尊重しつつ、両自治体の更なる発展と地域の活性化に寄与することを目的として、姉妹都市協定を締結しました。今後は、「人権」「防災」「物産・観光」などさまざまな分野において連携強化を図り、両市の更なる発展につなげていきます。



世界遺産 高野山



ウトナイ湖



樽前山



王子製紙株式会社苫小牧工場



菊池恵楓園



合志市マンガミュージアム

「災害に強く安全・安心な阿南」の創生

「強靱で自然と調和するまちづくり」

Creating a Safe, Secure, and Disaster-Resilient Anan
～A resilient city in harmony with nature～

安全で安心な暮らしを守ることは、まちづくりの基本であり、阿南創生の根幹をなすものです。近い将来発生が懸念される南海トラフ巨大地震や、地球温暖化に伴い近年頻発する豪雨等の災害に備え、これらまでの大規模地震等の教訓を生かしながら、市民や企業との連携により地域防災力の向上を図るとともに、消防・救急体制の充実、防犯・交通安全対策、消費者保護など、市民が安心して暮らすことができる安全なまちづくりを進めます。

また、災害に対応し、快速かつ安全に暮らすことができる都市基盤の構築に向け、道路・橋梁の適正な整備と維持管理、河川堤防の整備・強靱化、利便性の高い市街地や快適な住環境の形成、公共交通の確保や上下水道の適正な管理・運営に努めます。さらに、本市の豊かな自然環境や生物多様性を適切に保全し、限られた資源の有効活用による循環型社会の実現を目指すとともに、持続可能な地球環境を維持するための脱炭素社会の実現に取り組みます。



阿南市総合防災訓練



はしご車取扱訓練

まちづくり分野・ビジョン

- | | |
|----------------|-----------------------------|
| ① 防災・消防 | 市民生活を守る安全・安心のまちづくり |
| ② 交通安全・防犯 | 安全で安心して暮らせるまちづくり |
| ③ 土地利用 | 自然環境と都市機能の調和のとれた暮らしやすいまちづくり |
| ④ 自然環境・生物多様性 | 豊かな自然環境と調和する持続可能なまちづくり |
| ⑤ 市街地整備・都市景観 | 人が集う個性的で魅力あるまちづくり |
| ⑥ 道路・交通 | 快適な道路交通環境の整備による安全・安心なまちづくり |
| ⑦ 循環型社会 | 環境にやさしいまちづくり |
| ⑧ 住環境 | 快適で暮らしやすい住環境を保全・創造するまちづくり |
| ⑨ 上下水道 | 安全・安心な水ときれいな川を守るまちづくり |

Ensuring a safe and secure lifestyle is the foundation of urban development and the core of revitalizing Anan. To prepare for potential disasters like the anticipated Nankai Trough megathrust earthquake, as well as the frequent heavy rains caused by global warming, we will actively collaborate with residents and local businesses to boost our regional disaster prevention capabilities. In doing so, we will build upon the valuable lessons learned from past large-scale disasters. Furthermore, we will establish a safe and reassuring urban environment by strengthening firefighting and emergency medical services, implementing robust crime and traffic safety measures, and enhancing consumer protection. In addition, to build an urban infrastructure capable of handling disasters while ensuring a safe, comfortable lifestyle, we will strive to effectively develop and maintain roads and bridges, reinforce river embankments, and design highly convenient urban centers and pleasant residential spaces. We will also guarantee dependable public transportation and reliably manage our water supply and sewerage systems. Furthermore, we will preserve the city's rich natural environment and biodiversity, promote a circular economy through the efficient use of finite resources, and work toward a carbon-neutral society to safeguard our global environment.



避難所開設運営訓練



那賀川町 工地区域命山津波避難施設



はしご車（大型高所放水車）



交通安全教室



那賀川町 中島緊急避難階段



富岡東部地区防災公園



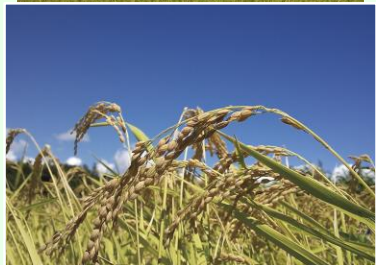
橘地区防災公園



徳島南部自動車道 小松島南 IC - 阿南 IC 間 開通



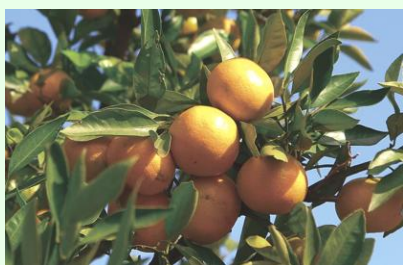
早場米



橘湾石炭火力発電所



尾道海技大学 徳島阿南校（船員養成）開校式



みかん



製紙工場



豊かな漁場を生かした漁業



徳島県立椿泊漁港荷さばき所



明るい未来のために、限りない研究を続ける世界的な化学会社



辰巳工業団地

まちづくり分野・ビジョン

- ① | 農業・林業・漁業 持続可能な農林漁業のまちづくり
- ② | 工業 産業振興で活力あるまちづくり
- ③ | 商業 商業の振興によるにぎわいと豊かなまちづくり
- ④ | 雇用環境 誰もがいきいきと働き続けられるまちづくり

For citizens to enjoy secure and stable lives, it is crucial to achieve economic stability and ensure job opportunities that span all generations, from young adults to seniors. This region is home to some of Japan's leading companies and boasts abundant agricultural, forestry, and fishery resources that are a source of pride both regionally and globally. It is also rich in natural, historical, and cultural heritage. Capitalizing on these local assets, alongside the enhanced connectivity from the future openings of the Shikoku Trans-Island Expressway and the Anan-Aki Expressway, the city will strive to further promote regional industries as a premier industrial hub in the southern part of the prefecture. To achieve this, we will integrate artificial intelligence (AI) and digital technologies into the local community. We will also work closely with initiatives like the Tokushima Battery Valley Project and the Tachibana Port Carbon Neutral Port (CNP) framework to foster new industries, attract corporate investments for the next generation, and drive employment expansion.

「地域産業が伸びゆく阿南」の創生

「多様な産業が元気づけ合いのまちに」

Creating the Growth of Anan's Local Industries
~A dynamic city fueled by diverse industries~

市民が安心して生活していくためには、若者から高齢者まで幅広い世代に応じた仕事があり、経済的に安定していることが重要です。

国内有数の企業が立地し、県内外に誇れる豊かな農林水産資源や恵まれた自然、歴史・文化などの地域資源、将来において四国横断自動車道や阿南芸芸自動車道が開通することによる交通の利便性を生かし、県南の産業都市として地域産業の更なる振興を図ります。

また、人工知能（AI）やデジタル技術を地域社会に実装するとともに、徳島バッテリーバレイ構想や橘港カーボンニュートラルポート（CNP）形成なども緊密に連携を図りながら、次世代・未来につながる新産業の創出や企業立地を推進し、雇用の拡大に努めます。

「子どもまんなか笑顔あふれる阿南」の創生

～子育て日本一のまちに～

Creating a Children-Centered Anan, Filled with Smiles
～Japan's premier city for raising children～



地産地消の給食



認定こども園 岩脇こどもセンター



阿南市子育て家庭支援センター おひさまひろば



まちにこどもの笑顔があふれ、こどもたちが安心して育ち、学び、遊び、自分の夢を追いかけることができれば、まち全体が元気になると思います。

子育て世帯への多様な支援など子育てしやすい生活環境や、認定こども園や学校施設の整備など充実した保育・教育環境を整え、結婚から妊娠、出産、子育てまで切れ目なく支援することにより、阿南でこどもを産み育てたい方の希望をかなえます。

未来の宝であるこどもを安心して産み育てることができ、全てのこどもが健康に成長できる環境を整え、また、未来を担うこどもたちの確かな学力、豊かな心、健やかな体を育む社会を創る「子育て日本」のまち、すなわちこどもまんなか笑顔あふれる阿南」を目指します。

まちづくり分野・ビジョン

- ① | 出会い・出産支援 結婚・妊娠・出産の希望がかなう環境づくり
- ② | こども・子育て支援 誰もが安心して健やかにこどもを育てられるまちづくり
- ③ | 学校教育 一人一人が輝き生きる力を育むまちづくり

When a town is filled with the smiles of children—where they can grow up safely, learn, play, and pursue their dreams—the entire community thrives.

We will create a supportive living environment conducive to raising families, offering diverse services tailored to households with children. By enhancing our comprehensive childcare and education systems—including certified childcare centers and updated school facilities—and providing seamless support from marriage through pregnancy, childbirth, and child-rearing, we will fulfill the dreams of those who wish to bear and raise children in Anan.

We aim to become Japan's premier town for child-rearing, where families can comfortably give birth to and raise the treasures of our future with complete peace of mind. Our goal is a society where all children grow up healthy, developing solid academic abilities, compassionate hearts, and strong bodies—ultimately realizing a truly child-centered community where smiles abound.



吉井イノベーションスクール（小規模特認校）



こども家庭センター事業 たんぽぽ教室

「健康でひとに優しい阿南」の創生

「誰ひとり取り残さない共生のまち」

Creating a Healthy and Compassionate Anan

~An inclusive city where no one is left behind~

市民が幸せを実感するためには、心身の健康はもとより、安全で安心して暮らせること、持てる力を存分に発揮し、社会参加できることが重要だ。
年齢・性別・障がいの有無や国籍など、どのような背景を持つ人々にも、その個々のニーズに応じたサポートを提供し、誰もが自分らしく自立して暮らしていけるよう、市民の健康づくりや介護、医療の充実に努め、地域全体で市民の元気で健康的な生活を支える地域づくりを推進し、地域共生社会の実現を目指します。
また、全ての市民がお互いの人権を尊重し、多様性を認め合うダイバーシティを推進します。



阿南医療センター



こども食堂



阿南市人権フェスティバル



定期的に行われている「いきいき 100 歳体操」



阿南健康まつり



市内で開催されている「オレンジカフェ」

まちづくり分野・ビジョン

- ① | 健康づくり・地域医療 誰もが安心して暮らせる保健・医療が充実したまちづくり
- ② | 地域福祉 地域で助け合いつながり合って住み続けられるまちづくり
- ③ | 障がい者福祉 障がいの有無にかかわらず支え合い尊重し合うまちづくり
- ④ | 高齢者福祉 高齢者の暮らしと生きがいを共に創るまちづくり
- ⑤ | 社会保障 誰もが健やかでいきいきと暮らせるまちづくり
- ⑥ | 人権・男女共同参画 誰もがお互いの人権と多様性を尊重し認め合うまちづくり

For citizens to experience true happiness, it is vital that they not only maintain physical and mental health, but also to live safely and securely, to be able to fully utilize their abilities, and to participate in society.
We are dedicated to providing tailored support that meets the unique needs of individuals across all ages, genders, disabilities, and nationalities, creating an environment where everyone can truly thrive.
Our focus is on enhancing health promotion, nursing care, and medical services so that every resident can maintain their independence and live authentically. By building a supportive network that fosters active, healthy lifestyles throughout the region, we aim to realize a harmonious, inclusive society.
Additionally, we champion human rights awareness, building a community where all citizens respect one another and embrace diversity.



しんじんサンアリーナ（スポーツ総合センター）



那賀川スポーツセンター



羽ノ浦スポーツセンター



公民館での「お抹茶をたてよう」



辰砂を採掘してきた横穴（採掘坑跡）の内部



辰砂原石



マリンスポーツ体験ができる阿南市 B&G 海洋センター複合型施設「うみてらす北の脇」



サッカー大会



ティースボール大会



徳島県南部健康運動公園



阿波公方・民俗資料館



阿南市科学センター（四国最大の天体望遠鏡）



あなんキッズスポーツフェスタ

市民一人一人が地域の歴史や文化に誇りを持ちながら、生きがいを持って元気で健康に暮らすことができれば、まちに活力があらわれます。

本市の豊かな歴史や文化に触れることにより、郷土に誇りを持つ人を育てることに、生涯学習や芸術文化、スポーツに親しむことを通じて、多様なライフスタイルや価値観の存在を認識し、市民一人一人が自分の生きがいを見つけ、自分らしさを発揮して豊かな生活を実現することを目指します。

また、地域の歴史や文化を学ぶ場を通じて住民同士の交流を深め、地域共同体としてのきずなを強化するとともに、こどもたちがこのまちで生まれ育ったことに「誇り」を持ち、地域の未来を担い続けられるよう努めます。

さらに、「光のまち」や「野球のまち」「SUPタウン」など、本市の『顔』としての地域ブランディングはもとより、地域資源を活用した観光などの新事業の創出に取り組み、産業振興、移住・定住の促進や関係人口・交流人口の拡大につなげ、地域の活力を創出し、にぎわいあふれるまちを創ります。

まちづくり分野・ビジョン

- | | |
|-----------|--------------------------------|
| ① スポーツ | 生涯スポーツによるいきいきと暮らせるまちづくり |
| ② 生涯学習 | 生涯活躍できる力を地域と共に育むまちづくり |
| ③ 歴史・文化 | 文化芸術活動が活発で歴史・文化資源を生かしたまちづくり |
| ④ 公園・緑化 | 安全・安心で快適な緑の憩いの広場を提供するまちづくり |
| ⑤ 観光 | 豊かな地域資源を生かした観光・スポーツツーリズムのまちづくり |
| ⑥ 交流 | 地域資源を生かした関係人口の創出・拡大と持続可能なまちづくり |

When individual citizens take pride in their local history and culture—living with a clear sense of purpose, health, and vitality—the entire city overflows with energy.

By immersing our community in the city's rich history and culture, we aim to instill a deep sense of hometown pride in our residents. Through lifelong learning, arts, culture, and sports, we hope to encourage an appreciation for diverse lifestyles and values, empowering every citizen to discover their unique purpose, express their individuality, and lead a fulfilling life.

In addition, we will deepen connections between residents and strengthen community ties by providing opportunities to explore local heritage. We will also strive to ensure that our children are proud to be born and raised in this town, inspiring them to carry the torch for our region's future.

Furthermore, alongside branding the city through its distinct identities—such as the "City of Light," "City of Baseball," and "SUP Town"—we will work to create new tourism initiatives that leverage local resources. This will stimulate industrial growth, encourage relocation and long-term residency, and expand our network of regional supporters and visitors, ultimately breathing new energy into the region and fostering a bustling city.

「歴史・文化とスポーツでにぎわう阿南」の創生

地域の誇りが交流を生むまちに

Creating an Anan That Thrives on History, Culture, and Sports

~A city where local pride inspires community connection~



阿南の夏祭り（庁舎前演舞場）



活竹祭（庁舎内あなんフォーラム）



夕暮市場（庁舎エントランス）



阿南市こども議会



野球のまち阿南 少年野球全国大会



南阿波定住自立圏推進協議会



大阪・関西万博でのトップセールス



「地域の個性とまちなが輝く阿南」の創生
「持続可能で進化するまち」

Creating an Anan Where Regional Character and Bonds Shine
~Toward a sustainable and evolving city~

人口が今より少なくなっても、みんなが幸せに暮らせるまちであるためには、人口減少社会に適応した「持続可能な社会」への転換が必要です。地域課題や将来課題を市民と共有し、市民自身が地域の課題解決に関与したり、地域をより良くするためのアイデアを実行したりできる制度の創出など、市民一人一人が自ら考え、自分たちのまちの未来を直接手掛けることができる市民自治力の高い市政を推進します。

また、県南1市4町からなる「南阿波定住自立圏」において、都市機能や生活機能の向上を都府、圏域全体の活力と魅力アップにつなげるべく、本市がリーダーシップを発揮します。

さらに、新たな行政需要に対応できるよう「選択と集中」による行財政改革に取り組み、持続可能な行財政基盤を確立します。

まちづくり分野・ビジョン

- ① | コミュニティ 誰もが自ら考え主体的に参加できるまちづくり
- ② | 市民参画 ふるさとの未来を共に創る市民協働のまちづくり
- ③ | 広域連携 近隣自治体との連携による活力あふれるまちづくり
- ④ | 行財政運営 将来にわたり持続可能な行財政運営を進めるまちづくり
- ⑤ | シティプロモーション イメージアップ及び知名度向上によるにぎわいのあるまちづくり

Even as the population declines, ensuring a community where everyone can live happily requires a transition to a "sustainable society" tailored to a shrinking population. We will promote a city government with a high degree of citizen autonomy, allowing each citizen to think for themselves and directly influence the future of their city. We will achieve this by sharing local and future issues with citizens, creating a system that allows them to be directly involved in solving community issues, and implementing ideas to improve their neighborhoods. In addition, within the Minami-Awa Regional Alliance—which consists of one city and four towns in the southern part of the prefecture—Anan City will exercise strong leadership to enhance urban infrastructure and community services, boosting the overall vitality and appeal of the entire region. Furthermore, to effectively respond to new administrative demands, we will undertake comprehensive administrative and fiscal reforms driven by the principle of "prioritization and consolidation" (selection and concentration), thereby establishing a highly sustainable administrative and financial foundation.



⑦ 岩脇公園（桜づつみ公園）
Iwawaki Park (Cherry Tree Riverbank Park)
桜の名所として知られ、付近には明現神社や、第19番札所立上寺の奥の院と称せられる取置寺があります。花見シーズンのライトアップされた夜桜は見物です。



⑨ 牛尾の滝
Goo Waterfall
深瀬川の静かな山間にひっそりとたたずむ落差30mの滝。水量の少ない冬は白布をさらしたように美しく、水量豊かな夏は豪壮です。また、春の桜、秋の紅葉と周囲の樹木を縫って落ちる景観は一見の価値があります。



⑪ 北の臨海水浴場
Kitanowaki Beach
日本の渚百選に選ばれている、約2kmにも及び、約12haの松林も有する白砂青松の海岸です。夏には多くの海水浴客で賑わいます。



⑧ 牛岐城趾公園
Ushiki Castle Ruins Park
春の桜のシーズンには城山一帯をソメイヨシノが埋め尽くす桜の名所となっています。また『恋人の聖地』としても認定されており、夜には頂上に常設されている『キラキラ・ドーム』のイルミネーションが輝いています。



⑩ お松大権現
Omatsu Daigongen Shrine
通称「猫神さん」。有馬・鍋島と共に日本三大怪猫伝として名高い。また、勝負・願いの神様で、受験シーズンには合格祈願の参詣者で賑わいます。



⑫ 四国八十八箇所第21番札所 太龍寺
Tairyu-ji Temple
延暦11年（792年）、弘法大師が創設したと伝えられている太龍寺。標高602mの山頂付近にあり、西の高野と称され、周囲に樹齢数百年の老杉が屹立し、江戸時代に再建された仁王門、六角経蔵などの諸堂が立ち並んでいます。山道は急峻で、道沿ころがしと呼ばれる難所が続きます。



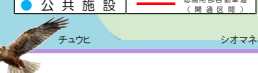
⑥ 太龍寺近辺
The Tairyu-ji Temple Area

近年新種と確認されたアナナムシオイをシンボルとし石灰岩が露頭する特殊な環境を含むことから、希少種や固有種を育む豊かな自然が広がっています。



⑤ 桑野川上流
The Upper Stream of the Kuwana River

シンボルのオヤニラミは、徳島県の天然記念物に指定されています。希少種を育む豊かな自然環境は、第22番札所平等寺などの文化を育む貴重な場所でもあります。



④ 出島野鳥園
Dejima Wild Bird Park

季節ごとに訪れる野鳥がシンボルで、様々な希少鳥を観察することができます。園内に広がる塩性湿地は、湿生植物や昆虫がすみ場所として、県内においてとても重要です。



③ 那賀川・桑野川河口域
Naka River and the Kuwana River Estuary

シンボルであるシオマネキは、吉野川や勝浦川に並び数多く、徳島を代表する生育場所の一つです。その他、様々な希少種や固有種が確認されています。



② 蒲生田
Kamoda

蒲生田の海岸は、シンボルであるアカウミガメの重要な産卵場所であり、県指定文化財の天然記念物にも指定されています。



① 伊島
Ishima Island

シンボルのササユリをはじめ多くの希少種や固有種が確認されています。「生物多様性保全上重要な里地里山」に選定されています。



阿南市生物多様性 ホットスポット

▶生物多様性とは？
たくさんの種類の生き物が、それぞれの個性や特徴を持ち、つながりあって共に生きている関係です。
▶「ホットスポット」とは？
豊かな自然が残っており、希少種や固有種など、貴重な生物がすみえています。地域の人たちによって保全活動がなされ、未来に持続可能な利用と保全の両立が期待されているところです。

Biodiversity
A wide variety of living organisms, each possessing unique traits and characteristics, interconnected and coexisting within a shared ecosystem.
Hot Spots
Areas rich in natural heritage that serve as habitats for precious, rare, and endemic species. Supported by local conservation efforts, these regions are vital examples of balancing sustainable human use with active environmental protection for the future.

阿南の美味いもん

Local Flavors

とれとれのハモ、エビ、アワビ
ぷりぷりのタケノコ、しいたけ
いろんな野菜たち。

お米はもちろん

地元自慢の「阿波美人」。

阿南には、豊かな食材に加えて、
人良し、水良し、気候良しの
おいしいハーモニーがあらわれています。

あなたも幸せな「食」体験を

阿南のまちでたっぷり召し上がれ。

アワビ・サザエ



伊島周辺のきれいな海で育ったアワビとサザエは、歯ごたえの中に甘みがあるのが特徴です。

阿波牛



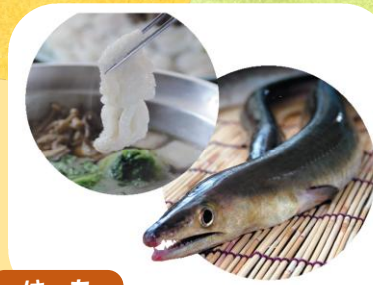
阿波牛は、徳島県内で生産される黒毛和種の和牛のうち、一定の基準を満たした場合に呼称が許される牛肉です。阿南市内にも生産牧場があり、柔らかく風味のある阿波牛は好評です。

しらす



瀬戸内海と黒潮が合わさる良質な漁場があり、県内トップクラスの漁獲高を誇っています。阿南のしらすは鮮度が高く、とれたてでしか味わえない生しらすは珍味です。

はも



阿南市は、全国有数の水揚げ量を誇り、伊島近海では身の締まった味の良い上質な「はも」が水揚げされています。湯引き、照焼き、しゃぶしゃぶが美味しくいただけます。

伊勢エビ



阿南市はおいしい伊勢エビが比較的安く食べることができる穴場の地として知られています。ぷりぷりとした歯ごたえ、口に入れるとろける甘い伊勢エビをご堪能ください。

ハモ天丼

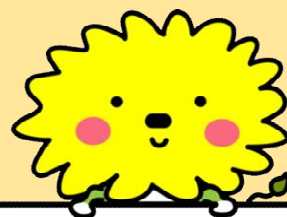


あなんのグルメ

生しらす丼



椿泊沿岸で獲れた新鮮な生しらすを使った丼。地元産コシヒカリの上へ、生しらすのりなどを乗せ、特製たれをかけて食べます。



あなんの特産品

しいたけ

肉厚で香り高い阿南産の生しいたけは、和・洋・中のどんな料理にも合いますが、そのまま焼いてもおいしくいただけます。



たけのこ



阿南の自然に育まれたたけのこは、独特の風味で歯切れが良く、新鮮なうちに出荷する京阪神地区では「朝掘りたけのこ」として有名です。

きゅうり



徹底した温度管理でハウス栽培された、みずみずしい「きゅうり」を使って食卓に彩りを。

米



県下でも有数の早場米地帯である阿南市の「コシヒカリ」は、ふっくらモチモチ、甘みがあり評判です。

ハウスみかん



阿南市内でみかんのハウス栽培が始まったのは今から50年以上前。それから改良が加えられ、栽培技術に磨きがかけられました。甘さが広がるハウスみかんは輪切りにするとう皮が薄いのがよくわかります。

いちご



市内で栽培されるいちごは、果実がしっかりしていて日持ちがよく、甘さと酸味のバランスが優れています。また、ビタミンCの含有量が他の品種と比べて多いのも特徴です。

すだち



徳島県を代表する特産品のすだちは、全国の生産量の9割以上を県内で生産しています。食欲の増進や疲労の回復にも効果があり、焼き魚に添えて食べると美味しく召し上がれます。

Discover a bountiful table featuring freshly caught hamo (pike conger), shrimp, and abalone, alongside crisp, plump bamboo shoots, flavorful shiitake mushrooms, and an array of locally grown vegetables. And of course, there is our regional pride and joy: "Awa Bijin" rice. Beyond its rich culinary offerings, Anan overflows with a wonderful harmony born from its warm-hearted people, pure water, and ideal climate. Come and fully indulge in a blissful, delicious culinary journey here in Anan City.



橘湾石炭火力発電所全機運転開始(平成12年)



一般国道55号阿南道路開通式(平成12年)



県営辰巳工業団地分譲完了(平成8年)



東京オリンピック聖火ランナーが国道55号を駆け抜ける(昭和39年)



北の脇海水浴場(昭和30年代中期)



国道古庄那賀川大橋付近(昭和30年頃)

68 years of history

あなんのあゆみ

市制施行によって阿南市が誕生して68年。
まちの貴重な歴史は、明日への大切な道標です。

昭和56年
昭和57年
昭和58年
昭和59年
昭和60年
昭和61年
昭和62年
昭和63年
平成元年
平成2年
平成3年
平成4年
平成5年
平成6年
平成7年
平成8年
平成9年
平成10年
平成11年

●阿南消防組合「消防署北出張所」完成 ●阿南市立図書館完成
●阿南消防組合「消防署南出張所」完成 ●葬斎場完成 ●B & G 財団阿南海洋センター完成
●羽浦中学校新校舎完成
●伊島の漁業格納環境整備事業（護岸・道路・橋など）完成 ●平島公民館完成 ●大湯・新浜地区に整備した地場産業集約団地を工業団地方向転換
●津乃峰小学校創立
●山あふ遊道完成
●大京原・中島簡易水道新給水施設完成 ●第4代阿南市長に野村 靖氏が就任
●羽ノ浦地区湛水防除事業完了 ●羽ノ浦町農村情報連絡施設 防災無線 完成 ●歴史民俗資料館開館 ●市旗・市の木「梅」制定
●農業集落排水事業完了（右脇地区） ●大湯新浜工業団地に進出した企業（第1号）が本格操業を開始 ●県道阿南一羽ノ浦バイパス開通
●阿南市外二町衛生組合「阿南クリンセンター」完成 ●阿波那賀川町農業協同組合設立
●阿南市内5農協合併「阿南市農業協同組合」設立 ●健康スポーツランド完成 ●市の花「ひまわり」制定
●南部ふるさとふれあい運動公園完成 ●新野高等学校センプア子園出場
●那賀川町防炎行政用無線局完成 ●国道55号阿南道路（小松島市大林町ー阿南市西路見町）開通 ●東四国体秋季大会開催 ●日亜化学工業㈱がLEDを開発 ●阿南市武道館完成
●辰巳工業団地（第1号）企業操業開始 ●那賀川町立図書館開館
●阿南ひまわり会館完成 ●情報文化センター完成 ●阿南市外二町衛生組合「環境管理事務所」完成 ●桜つつみ公園完成（羽ノ浦） ●北の脇海岸「日本のお・百選」選定
●科学センター体験館開館
●JAあな農産物センター「アグリあなん」完成
●科学センター天文館開館 ●阿波那賀川町、羽ノ浦町農協等の合併により「東とくしま農業協同組合」設立 ●阿南市外二町衛生組合「尿処理館」「クリーンビュアあなん」完成 ●阿南市文化会館「夢ホール」完成 ●市の鳥「つばめ」制定

昭和33年
昭和34年
昭和35年
昭和36年
昭和37年
昭和38年
昭和39年
昭和40年
昭和41年
昭和42年
昭和43年
昭和44年
昭和45年
昭和46年
昭和47年
昭和48年
昭和49年
昭和50年
昭和51年
昭和52年
昭和53年
昭和54年
昭和55年

●市制施行（人口6万2,374人） ●市章制定 ●初代市長に澤田 紋氏が就任 ●神崎製紙㈱富岡工場操業開始 ●チリ地震による津波被害が発生 ●東山トンネル開通 ●羽ノ浦町商工会設立
●第二室戸台風による被害が発生 ●那賀川町商工会設立 ●東福寺裏山に国高山古墳発見 ●阿南第一中学校創立
●国立阿南工業高等専門学校創立 ●阿南市スポーツセンター完成 ●四国電力㈱新徳島発電所運転開始
●阿南市外二町衛生組合設立 ●室戸阿南海岸国立公園に指定 ●阿南商工会議所設立 ●東京オリンピック聖火リレー通過 ●県立阿南職業訓練所完成 ●富岡町に消防本部・消防署を設置
●市役所庁舎完成 ●羽ノ浦町役場庁舎完成 ●羽ノ浦町章制定 ●阿南市民の歌 制定
●阿南中学校創立 ●県道梧枝トンネル開通 ●阿南市史発行 ●津峯スカイライン開通 ●阿南市外二町衛生組合「し尿処理場」完成 ●那賀川町役場庁舎完成 ●那賀川町章制定 ●大阪YMCA国際海洋センター開場
●日本電産㈱徳島工場操業開始 ●「阿南市民憲章」制定 ●国道バイパス開通（羽ノ浦）
●県営阿南工業用水道給水開始 ●那賀川中学校創立 ●県営春日野団地起工式 ●第2代阿南市長に渡辺浩之氏が就任
●富岡橋開通 ●県営辰巳工業団地造成工事完了 ●勤労青少年ホーム・阿南商工会議所会館完成 ●岩脇小学校体育館完成
●那賀川町上水道工事完成 ●大京原橋（坂水橋）完成 ●阿南市市民会館開館
●阿南消防組合設立 ●大京原・中島簡易水道完成 ●第3代阿南市長に吉原 薫氏が就任
●橋トネル開通 ●羽ノ浦市民スポーツランド完成 ●平島小学校新校舎完成 ●体育館改築 ●加茂谷橋開通（橋根の渡し舟廃止）
●阿南第一中学校創立 ●羽ノ浦総合国民体育館完成
●今津小学校新校舎 プール完成 ●働く婦人の家完成
●十八女大橋開通（十八女の渡し舟廃止） ●今津公民館新築移転



徳島南部自動車道(小松島南ICー阿南IC)開通(令和8年)



アジアオープンティール大会開催(令和6年)



子ども第三の居場所「あすくら」開所(令和6年)



一般国道55号阿南道路4車線化(令和2年)

令和元年
平成30年
平成29年
平成28年
平成27年
平成26年
平成25年
平成24年
平成23年
平成22年
平成21年
平成20年
平成19年
平成18年
平成17年
平成16年
平成15年
平成14年
平成13年
平成12年
令和8年
令和7年
令和6年
令和5年
令和4年
令和3年
令和2年

誕生 ●一般国道55号阿南道路（津乃峰町ー橋町）開通 ●阿南市医師会、JA徳島厚生連、阿南市の三者が新病院設立に向けての覚書を締結
●新こみ処理施設「エコパーク阿南」本格操業 ●台風11号・12号による洪水被害発生 ●徳島県南部健康運動公園に屋内多目的施設「あなんアリーナ」が完成 ●阿南市と牟岐町、海陽町で「定住自立圏形成協定」を締結
●阿南市役所新庁舎完成 ●津乃峰地区防災公園完成 ●岩脇こどもセンター完成
●阿南市制施行60周年 ●あなんスマート・ワークオフィス完成 ●阿南健康づくりセンター完成 ●富岡西高等学校センプア子園出場 ●阿南医療センター開院 ●阿南市中央学校給食センター完成 ●若杉山辰砂採掘遺跡が国史跡に指定 ●阿南市B & G 海洋センター複合型施設「うみてらす北の脇」が完成 ●新大野公民館が完成 ●第6代阿南市長に表原立磨氏が就任
●一般国道55号阿南道路が4車線化 ●那賀川町中島ー西路見町江川間 ●阿南市東京事務所閉鎖 ●那賀川町工地上に命山津波避難施設完成 ●徳島県南部健康運動公園に陸上競技場が完成 ●阿南光高等学校センプア子園出場 ●「阿南市総合計画2021〜2028」策定
●野球のまち阿南が野球の聖地・名所150選に認定 ●阿南市パートナーシップ・ファミリーシップ制度を開始
●阿南市羽ノ浦スポーツセンター開館 ●エクセレント羽ノ浦こども園開園 ●第7代阿南市長に岩佐義弘氏が就任
●阿南市社会福祉会館に子ども第三の居場所「あすきら」開所 ●アジアオープンティール国際大会出場 ●阿南市で開催 ●阿南光高等学校センプア子園出場 ●学校再編に向け「阿南市立小・中学校再編実施計画」を策定
●「阿南市総合計画2025〜2028」策定 ●「図書のまち阿南」構想を発表 ●「阿南中央図書館（仮称）」基本設計に着手
●徳島南部自動車道（小松島南ICー阿南IC）開通 ●阿南光高等学校センプア子園出場 ●徳島県立梧島漁港高さばき所開所



阿南医療センター開院(令和元年)



市役所新庁舎完成(平成29年)



阿南市・那賀川町・羽ノ浦町が合併(平成18年)



那賀川に出現したアゴヒゲアザラシ(ナカちゃん)(平成17年)

平成25年
平成24年
平成23年
平成22年
平成21年
平成20年
平成19年
平成18年
平成17年
平成16年
平成15年
平成14年
平成13年
平成12年

●国道55号阿南道路（日開野町ー津乃峰町）開通 ●道の駅「公方の郷なかがわ」開設 ●橘湾石炭火力発電所全機運転開始
●阿南市外二町衛生組合「阿南リサイクルセンター」完成 ●阿南市スポーツ総合センター温水プール完成 ●阿南市・那賀川町・羽ノ浦町法定合併協議会設置
●阿南市・那賀川町・羽ノ浦町合併協定調印式 ●阿南消防組合「消防署西出張所」完成 ●那賀川にアゴヒゲアザラシが出現「ナカちゃん」の愛称で親しまれる
●阿南市・那賀川町・羽ノ浦町が合併・記念式典を開催（人口7万9,843人） ●阿南光のまちステーションプラザ開設 ●国道195号「新橋トネル」開通
●阿南駅前児童公園完成 ●徳島県南部健康運動公園に野球場「JAアグリあなんスタジアム」が完成 ●安芸市と室戸市との間で「AM A地域連携協定」締結 ●平島こどもセンター完成
●新庁舎建て替え場所が決定 ●市内を結ぶ循環パスの実証運行が始まる
●野球のまち推進課創設 ●四国遍路道「鶴林寺道・大龍寺道」の一部が国史跡指定 ●伊島簡易水道施設完成 ●情報通信基盤整備（光ファイバー敷設）工事完了 ●阿南市消費生活センター開設
●「阿南・那賀・美波定住自立圏形成協定」締結 ●公共下水道事業「富岡浄化センター」通水開始 ●阿南安芸自動車道「日和佐道路」全線開通 ●「桑野道路」事業化
●橘地区防災公園完成 ●陸上自衛隊徳島駐屯地開設 ●阿南市東京事務所開設 ●阿南安芸自動車道「福井道路」事業化
●阿南市イメージアップキャラクター「あなん」



ごあいさつ

阿南市は、四国の最東端に位置しており、東は紀伊水道、南は太平洋に臨み、北は小松島市、勝浦町に接し、西は四国山系の東端に連なる山地と沖積平野からなる徳島県南部の中核都市です。また、橘湾一帯のリアス式海岸、水資源豊かな那賀川、遍路札所の太龍寺や平等寺、阿波水軍などの伝統、伊島のササユリや蒲生田岬のアカウミガメなど、多彩な自然や歴史文化が今に息づいています。

起伏に富んだ地形は南国情緒溢れる温暖な気候に恵まれ、早期米、タケノコ、ハウスみかん、すだち、しいたけなどの農産物やハモ、海苔、イセエビなどの海産物、色とりどりの数え切れない食材と紺碧の海、緑鮮やかな山、黄金色に

たなびく稲田、透明な川の流れなど、恵まれた「素材が溢れる」マチです。こうした地域資源に磨きをかける一方で、世界的なLEDシェアを誇る化学会社、大手製紙工場、石炭火力発電としては単機出力日本一の火力発電所などを有する自然と産業がほどよく調和したモデル的な経済都市です。

本市の2028年の都市像将来像として、「輝く個性を育む 自然と調和した産業都市 阿南」を掲げており、この都市像には、市民の皆様一人ひとりの持つ個性、また、地域の持つ個性の輝きをより一層市民の皆様とともに育み、人と人の絆、人と地域の絆、地域と地域の絆を一段と深める、まさしく「輝く個性を育む」こと。そして、多様な生き物を育む豊かな自然環境と、それらを生かした1次産業に加え、LED製造メーカーをはじめとする国内有数の企業が立地するという産業・経済面の強みをさらに伸びゆくものとするとともに、恵まれた自然・歴史・文化などの地域資源を生かした観光振興や新時代の産業創出など、真に「自然と調和した産業都市 阿南」を目指すという強い思いを込めています。

令和の時代、地域が抱える課題は多様化・複雑化を極めることが想定されますが、いかなる状況にあっても、「市政はただ一点、市民の皆様の幸せのためのみにある」、そのことを常に念頭に置きながら、「市民の皆様の“想い”から出発する市政」、人に優しい、人に寄り添う「市民の皆様の幸せをカタチにする市政」運営の実現を目指して全力で取り組んでまいります。

阿南市長 岩佐 義弘

ANAN CITY INFORMATION

人口 66,409 人 世帯数 31,332 世帯(令和8年3月31日現在)
面積 279.22km²(国土地理院 全国都道府県市区町村面積調 令和7年10月1日現在)
Population: 66,409 Households: 31,332 (as of March 31, 2026)
Area: 279.22km² (as calculated through investigation in Japan by the Geographical Survey Institute as of October 1, 2025)

市章

(昭和 33 年 9 月制定)

City Emblem

市の歴史と伝統を背景として創造・飛躍・発展を期し、理想に向かって前進しようとする阿南市を「あ南」として合体図案化しています。



ロゴマーク

(平成 23 年 1 月制定)

Logo Mark

阿南の「阿」の字をモチーフに、海や山の豊かな自然環境の中、市民が健康に満ちて、日々活動する姿が描かれています。



イメージアップキャラクター

あななん

(平成 25 年 10 月 12 日誕生)

Ananan, A Promotional Character

ひまわりから生まれた、花と光のたてかみをもった百獣の王ライオンのような不思議な生き物。豊かな自然の光と、人々が創り出す新しい光のエネルギーをたっぷり浴びて、元気にのびのび育っています。



市の木「梅」

(昭和 63 年 6 月制定)

"Plum" - The Official City Tree

梅は、バラ科の落葉樹であり、早春に他の花に先駆けて開花し、ふくいくたる香りが高く、優雅なことから制定されました。



市の花「ひまわり」

(平成 3 年 12 月制定)

"Sunflower" - The Official City Flower

ひまわりの明るくエネルギー的な力強さは、躍進が期待される南国阿南市のイメージにふさわしいことから制定されました。



市の鳥「つばめ」

(平成 11 年 3 月制定)

"Swallow" - The Official City Bird

夏空に颯爽と舞い、スマートで躍動的な姿は未来への躍進が期待される阿南市のイメージにふさわしいことから制定されました。



ACCESS



自動車

【高松・淡路島方面から】
徳島自動車道鳴門 IC ~
国道 5 号を南下 ~ 阿南市内 ~ 約 1 時間
【松山・高知方面から】
川之江 JCT ~ 徳島自動車道徳島 IC ~
国道 5 号を南下 ~ 阿南市内 ~ 約 40 分

JR

【徳島駅から牟岐線】

■普通... 約 50 分

フェリー

■東京... 約 18 時間
■北九州... 約 16 時間
■和歌山... 約 2.0 時間

高速バス

【阿南直行便路線】

■東京... 約 10.1 時間
■大阪... 約 3.2 時間
■神戸... 約 3.0 時間

飛行機

■東京... 約 1.2 時間
■福岡... 約 1.3 時間
■札幌... 約 2.0 時間 (夏期のみ)

